

# Weekly Bulletin 2020-2021



RI会長  
ホルガー・クナーク



ロータリーは  
機会の扉を開く

静岡東ロータリークラブ

会長/相原雄治 幹事/長島秀親

事務局/静岡市葵区追手町2-112 静岡安藤ハサマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
相原雄治

第2960回例会 令和 2年11月 5日

《司会》近江 陽子 君

《合唱》「君が代」/「奉仕の理想」

《ソングリーダー》伊藤 洋一郎 君

《ゲスト》(株)リビルド(村上グループ)

社会貢献部長 宮本聡 様

《会長挨拶要旨》 相原雄治会長



本日のゲストは、私の友人  
(株)リビルド社会貢献部長宮  
本聡さんです。

宮本さんは1972年静岡県(西伊  
豆)生まれ。青山学院大学大学  
院 国際マネジメント研究科卒  
業。鉄道会社、地域金融機関、  
不動産仲介会社、外資系金融経

済情報会社、中間支援NPO、マンションディベロッパー、  
クラウドファンディング運営会社など、様々な業種での勤務  
経験を持つ営業コンサルタント/フィランソロピーアドバイザー。東南アジアを中心とした海外不動産の販売と、中小企  
業やNPO/NGOの経営・営業の支援を行うコンサルタントとして活動する傍ら、会社経営者や富裕層に対して事業承  
継や資産活用、社会貢献活動の助言も行う。

私は東南アジアの不動産投資の関係で宮本さんと知り合  
い、昨年一昨年と宮本さんのアテンドでカンボジア/プノン  
ベンやベトナム/ホーチミンの不動産物件を見て回りました。  
また、今日お話をいただける村上ファンド村上世彰さん  
とも少し縁があり、2001年私と某社が共同で静岡に村  
上世彰さんを招き村上ファンドのセミナーを開催しました。  
実際の村上さんは、世間でイメージされるものとはことなり

投資教育や社会貢献活動に積極的活動されており、私自身も  
以前より日本にけるアクティビストとして株主提案による企  
業価値向上を本来の目的とする村上さんの姿勢には注目をし  
てきました。

今日は限られた時間ですが、それらを含めた宮本さんの幅広  
い活動のお話をお聞きしていきたいと思います。

《来賓卓話》

「村上財団の取り組みと

フィランソロピーアドバイザーとしての関わり」

(株)リビルド(村上グループ) 社会貢献部長 宮本聡 様  
卓話要旨:

《自己紹介》

・静岡県(西伊豆)生まれ。公益財団法人ふじのくに未来  
財団理事。プロフェッショナル&パラレルキャリアフリー  
ランス協会理事として、静岡市と協定を締結し、中小企業  
向け人材紹介も行っており、静岡とは大変ご縁が有る。

・11枚の名刺を持ち多くの肩書があるが、メインは(株)リ  
ビルド社会貢献部長と(株)シティインデックスの業務。本日は  
社会貢献の話させ頂く。

・二人の師、一人は村上世彰氏、2008年社会貢献NPO活  
動を通して知り合い、村上グループで働く事になった。もう  
一人は経営コンサルタントの小宮一慶氏、自分が何も知らな  
い事を認識させてくれ、知識を得る喜びを教えてくれた。

《本題》

・フィランソロピーとはギリシャ語の「愛」と「人間」の  
2語で、「人間愛」を表す。個人の寄付、ボランティアが  
原点。現在は企業の社会課題解決を指す事が多い。

持続可能な社会を作ることで、企業にもメリットが生まれる

という考え。

・村上財団は事業で得た利益の一部を使って、NPO などへの寄付、支援を行っており、自分はフィランソロピーアドバイザーとしてその活動をアシストしている。村上氏の意味、方針を具体化する為に、自身の経験・ネットワークを活かし、支援候補先に赴き、手足となって活動している。

・村上財団の支援の主題は、働く女性の労働・生活環境のサポートと未来の日本を創る子供たちへのサポート。

・村上氏は、自分が多くの財産を得たのは社会のお陰であり、そのお礼に社会に貢献する事を考え、実践している。

・村上財団とは別に、村上氏は個人でも子供への金融教育という形で支援活動を行っている。

・村上氏は以前から、日本人の金融リテラシーの低さを嘆いており、頭の固い大人ではなく将来を担う子供向けの金融教育を実践している。

・各地で公演活動を実施し、中学二年生向けの分かり易い金融指南本を発表した。

・机上に留まらず、子供たちに投資の実体験をしてもらおうと、金融庁等関係機関とも遣り取りをしたが、貸金業法や公益財団法人の縛りのハードルは高く、最終的に契約なしの善意方式で、投資資金貸出しを実施した。これには千人以上が参加したが、大変な苦勞が伴うトライであった。

・村上氏は通信制N高投資部の顧問としても、高校生へ金融教育（投資実体験）を実践している。この取組みを本にした際、出版社の角川グループとはハードネゴで多額の印税を得る契約を締結した。但し、得た印税はN高投資部の活動費に還流するという、村上流の遊びも込められている取組み。

・村上財団は、新型コロナウイルス対策への支援も早い段階から行っている。

・今年2月、中国武漢へ医療物資送付の支援を実施。

これに対する武漢からの御礼（医療物資）を日本の医学機関等の支援に活用した。

・その後、抗体検査器、PCR検査器を医療関係機関向けに寄贈を継続している。

・新型コロナ緊急支援活動としては、一般の方が参加出来るマッチング寄付を展開している。これは一般の方が寄付を

する場合、同額を村上財団が拠出するもので、自身の寄付額が倍になる仕組みとして、寄付者からの評価が高いシステムとなっている。

・既に村上財団は多額の新型コロナ対策寄付を行っているが、その原資は限られてもおり、広く一般の方々が寄付活動に参加してもらおう事のお手伝いをしている。

・明日、11月6日まで実施中なので、ご興味ある方は是非ページを覗いてみて下さい。

<所感>

確かに村上氏の印象がプラス方向に変わりました。

今からでも金融教育を受けたい、と思わせる大変興味深いお話でした。

《スマイル報告》

加藤 力弥君 静岡ガス軟式野球部が天皇杯を何とか2連覇することが出来ました。このような時期に野球をさせていただけることに感謝してスマイルします。

由利 浩志君 ①10月、毎年のことですが、私のゴルフ月間です。8回プレーしました。菊川CCのグランドシニア選手権、リバー富士CCのゴールドシニア選手権が主だった目的です。結果は、菊川CCは優勝できませんでしたがHDCPが5に上がりました。リバー富士CCはグロス78で優勝、また冠を取ることが出来ました。進化する77才まだまだ頑張ります。

②10月18日の結婚記念日のお花有難うございました。赤いペゴニア、玄関に飾らせていただいております。

《出席報告》

10月末時点出席率 89.12%

(会員数47名、出席対象者44名)

\*各会員の出席累計データは、事務局で確認出来るので、メーキャブをよろしく願います。

(会報作成 山川雅久)

